

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 10 月 15 日 (2009.10.15)

【公開番号】特開 2008-67060 (P2008-67060A)

【公開日】平成 20 年 3 月 21 日 (2008.3.21)

【年通号数】公開・登録公報 2008-011

【出願番号】特願 2006-242926 (P2006-242926)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/335 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/335 P

H 0 4 N 5/335 E

H 0 4 N 5/335 S

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 9 月 2 日 (2009.9.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遮光されていない複数のフォトダイオードからなる有効画素部と、遮光された複数のフォトダイオードからなる O B 画素部とを有する撮像素子と、

前記 O B 画素部の出力信号の平均値から基準黒レベルを減算することでオフセット値を求め、前記オフセット値に撮像素子の構造で決まる係数を掛けることで補正量を算出し、前記補正量に基づいて前記有効画素部からの信号を補正する補正手段と、を備えたことを特徴とする撮像装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

上記課題を解決するために、本発明の撮像装置は、遮光されていない複数のフォトダイオードからなる有効画素部と、遮光された複数のフォトダイオードからなる O B 画素部とを有する撮像素子と、前記 O B 画素部の出力信号の平均値から基準黒レベルを減算することでオフセット値を求め、前記オフセット値に撮像素子の構造で決まる係数を掛けることで補正量を算出し、前記補正量に基づいて前記有効画素部からの信号を補正する補正手段と、を備えたことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

【補正の内容】